

## 部活動、学校運営等の現状について

## 1. 主な部活動・クラブ活動の実施状況について

【小学校】	東郷小	豊田小	二宮小	茂原小	西小	五郷小	鶴枝小	萩原小	中の島小	本納小	新治小	豊岡小	東部小	緑ヶ丘小
サッカー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
ミニバス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
体操	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
器楽・音楽	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
合唱等		○								○				

- ・これ以外に、大会前の時期限定で陸上や水泳、なわとびを行っている学校がほとんどである。
- ・鶴枝小は全て時期限定で、他部との重複がある。
- ・新治小は3年生も活動しており、ほとんど全員が部を兼ねている（週3回は体操、週1回は音楽）。
- ・年度によっては、学校対抗のサッカー大会などに出場できない学校もある。

【中学校】	東中	富士見中	茂原中	南中	本納中	早野中	西陵中
ソフトテニス	○	○	○	○	○	○	○
卓球	○	○	○	○	○	○	○
野球	○	○	○	○	○	○	
サッカー	○	○	○	○	○	○	
バスケットボール	○	○	○	○	○	○	
バレーボール	○	○	○	○	○	○	
陸上	○	○	○	○	○		
剣道	○	○	○	○	○		
柔道		○	○	○			
バドミントン		○		○			
吹奏楽等	○	○	○	○	○	○	○
美術	○	○	○	○	○		
その他	書道・放送				書道	文化	

- ・東中のサッカー部は、3年が抜けたあと長柄中と合同チームで大会に出場した。
- ・富士見中では全体的に部員不足で、部の数を減らすことが課題になっている。
- ・茂原中の柔道部は、3年が抜けて団体参加がギリギリの状態である。

## 2. 学校運営等における現状について

各小中学校に対し、学校運営上の課題を任意で挙げてもらったところ、以下のような意見があった。

- ・ 少人数の小学校： 児童間の関係が固定的。
- ・ 少人数の小学校： 委員会活動やクラブ活動の制限、バス利用の制限、卒業アルバムの自前製作、他校との合同授業を計画など。
- ・ 少人数の小学校： 教職員が少なくグラウンド整備が困難、ボランティアも高齢化。校務分掌が多く残業がある。
- ・ 少人数の中学校： 部活動の存続が困難で、すでに合同チームや休部状態の部もある。
- ・ 少人数の中学校： 校外学習が人数により内容制限、校内美化活動に限度がある、学習活動のグループ編制が困難、合唱を全校生徒の縦割りで実施しており1年には難しい、修学旅行のバスや卒業アルバムの単価が高くなる。教科担任が一人のため相談ができず負担である反面、一人ひとりに目が届きやすい。
- ・ 複数の小中学校： 支援が必要な子ども、不登校が多くなってきている。
- ・ 多くの学校で、施設設備の老朽化や運営予算が不足しているとの意見があった。